

豊かな海の実現戦略

第32回2025年度 瀬戸内海研究フォーラム in 香川

(案)

日程	2025年 9月8日(月)・9日(火)
場所	サンポートホール高松 第1小ホール[4階] ポスター展示:第1小ホールロビー・ホワイエ 懇親会(9月8日18:40-20:30):第2小ホール[5階]
参加費	無 料 <事前申込制> ※懇親会は有料(一般5,000円、学生2,000円)

提供:(公社)香川県観光協会

2015年10月に一部改正された「瀬戸内海環境保全特別措置法」において、瀬戸内海を「豊かな海」とする考え方が明確にされた。「豊かな海」とは、水質が良好な状態で保全されるとともに、生物の多様性及び生産性が確保されるなど、瀬戸内海の有する価値や機能が最大限に発揮された海を意味する。(環境省「きれいで豊かな海を目指して」、2018年より)

また、香川県では、「人と自然が共生する持続可能な豊かな海」として、「美しい海」「生物が多様な海」「交流と賑わいのある海」が相互に関係しながら同時に成り立つ海を目指すべく香川の「里海」の姿としている。(香川県「かがわの「里海」づくりビジョン」、2013年より)

これらのことから、「豊かな海」の実現には、環境保全、水産業振興、観光振興の3つが同時に実現されることが重要だと考えられる。したがって、今回のフォーラムでは、環境保全に重きを置きつつも、水産業振興、観光振興についても、瀬戸内海の現状や今後の展望を含めて考察が必要である。

そして、「豊かな海」の実現、すなわち環境保全、水産業振興、観光振興の3つの同時実現のためには、新たな研究や技術開発(モノ)、行政とも連携した住民の主体的な活動と連携(コト)、それらの基底をなす新しい見方、価値観が極めて重要だと考える。

このような観点に立って、各セッションを企画した。以下、各セッションについて概略を説明する。

第1セッション「豊かな海」とは?(仮)では、現状の瀬戸内海の生態系を見定めた上で、肯定的に捉えてみるというセッションであり、環境、水産業、観光の観点から、新しい見方を提示する。

第2セッションはポスターセッションであり、例年の通り実施する。

第3セッション「瀬戸内海の環境保全と水産業振興に向けて(仮)」では、環境保全と水産業振興の両者に資する社会実装系研究についてのセッションであり、新たな技術開発とともに、文理融合で進む新たな価値創出の可能性についても考察する。

第4セッション「プラスチック環境汚染に対する取り組み(仮)」では、プラスチック環境汚染の現状を知り、生態系を守るために必要となる対策について考えるセッションであり、新たな研究成果と環境保全のための新たな市民の活動・連携について紹介する。

本フォーラムに関わるすべての人々と「豊かな海」の実現に向けて精進したい。

申込方法

申込
期限

フォーラム
懇親会 9月3日(水)まで
8月29日(金)まで

1)~5)の事項を明記し、①または② いずれかの申込先に送信してください。

- 氏 名 / ふりがな
- 所属名
- 参加日 [9/8 ・ 懇親会 ・ 9/9]
- 連絡先 [メールアドレス]
- 所属先またはお住まいの都道府県名

申込先

①E-mail web@seto.or.jp

②Googleフォーム
準備中

QR

問合せ先

特定非営利活動法人 瀬戸内海研究会議

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

人と防災未来センター東館5階 (公社)瀬戸内海環境協会内

TEL 078-241-7720 E-mail web@seto.or.jp

会場へのアクセス



- ・ JR高松駅から徒歩3分
- ・ ことでん高松築港駅から徒歩5分
- ・ 高松港から徒歩2分
- ・ 高松空港からリムジンバスでJR高松駅行き約45分

主催:(特非)瀬戸内海研究会議 協賛:(公社)瀬戸内海環境保全協会

共催[予定]: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議、瀬戸内海水環境研究会議 後援[予定]: 環境省、香川県、高松市、香川大学

第32回 2025年度 瀬戸内海研究フォーラム in 香川

(案)

9月8日
月
プログラム

13:00-13:20	開会式		
13:25-13:50	基調講演		環境省
第1セッション 「豊かな海」とは？			
14:00-14:05	趣旨説明	一見 和彦	香川大学 教授
14:05-14:33	講演	森本 昭彦	愛媛大学 教授
14:35-15:03	講演	山本 昌幸	福井県立大学 准教授
15:05-15:33	講演	西村 美樹	香川大学地域マネジメント研究科 特命講師
15:35-15:50	総合討論		
第2セッション 瀬戸内海及びその周縁に関する研究・地域活動報告			
16:00-16:05	趣旨説明	中國 正寿	香川大学瀬戸内圏研究センター 特命助教
16:05-16:50	1人1分によるポスター概要発表		
16:55-17:55	ポスター前発表 [ポスター掲示会場(ロビーおよびホワイエ)] ・16:55-17:25 奇数番号ポスター ・17:25-17:55 偶数番号ポスター		
18:00-18:30	瀬戸内海研究会議 総会 (会員対象)		
18:40-20:30	懇親会 [5階 第2小ホール]		

9月9日
火
プログラム

第3セッション				瀬戸内海の環境保全と水産業振興に向けて			
09:30-09:35		趣旨説明		山口 一岩		香川大学 教授	
09:35-10:03		講演		末永 慶寛		香川大学 教授	
10:05-10:33		講演		後田 俊直		瀬戸内海水環境研会議 広島県立総合技術研究所保健環境センター	
10:35-11:03		講演		一見 和彦		香川大学 教授	
11:05-11:20		総合討論					
11:20-12:30		ポスター前自由発表 [ポスター掲示会場(ロビーおよびホワイエ)]					
第4セッション				プラスチック環境汚染に対する取り組み			
12:30-12:35		趣旨説明		石塚 正秀		香川大学 教授	
12:35-13:03		講演		香川県環境管理課			
13:05-13:33		講演		森田 桂治		かがわガイド協会	
13:35-14:03		講演		中谷 祐介		大阪大学 准教授	
14:05-14:20		総合討論					
14:30-15:00		表彰式・閉会式					